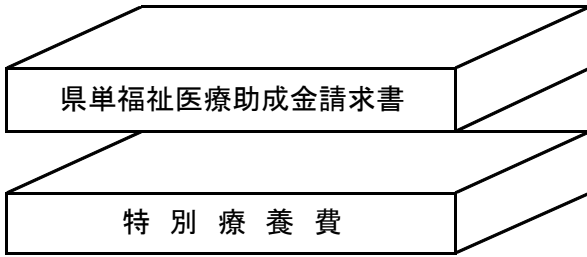


国保診療報酬明細書の編綴方法(訪問看護ステーション)

1. 全体の編綴方法

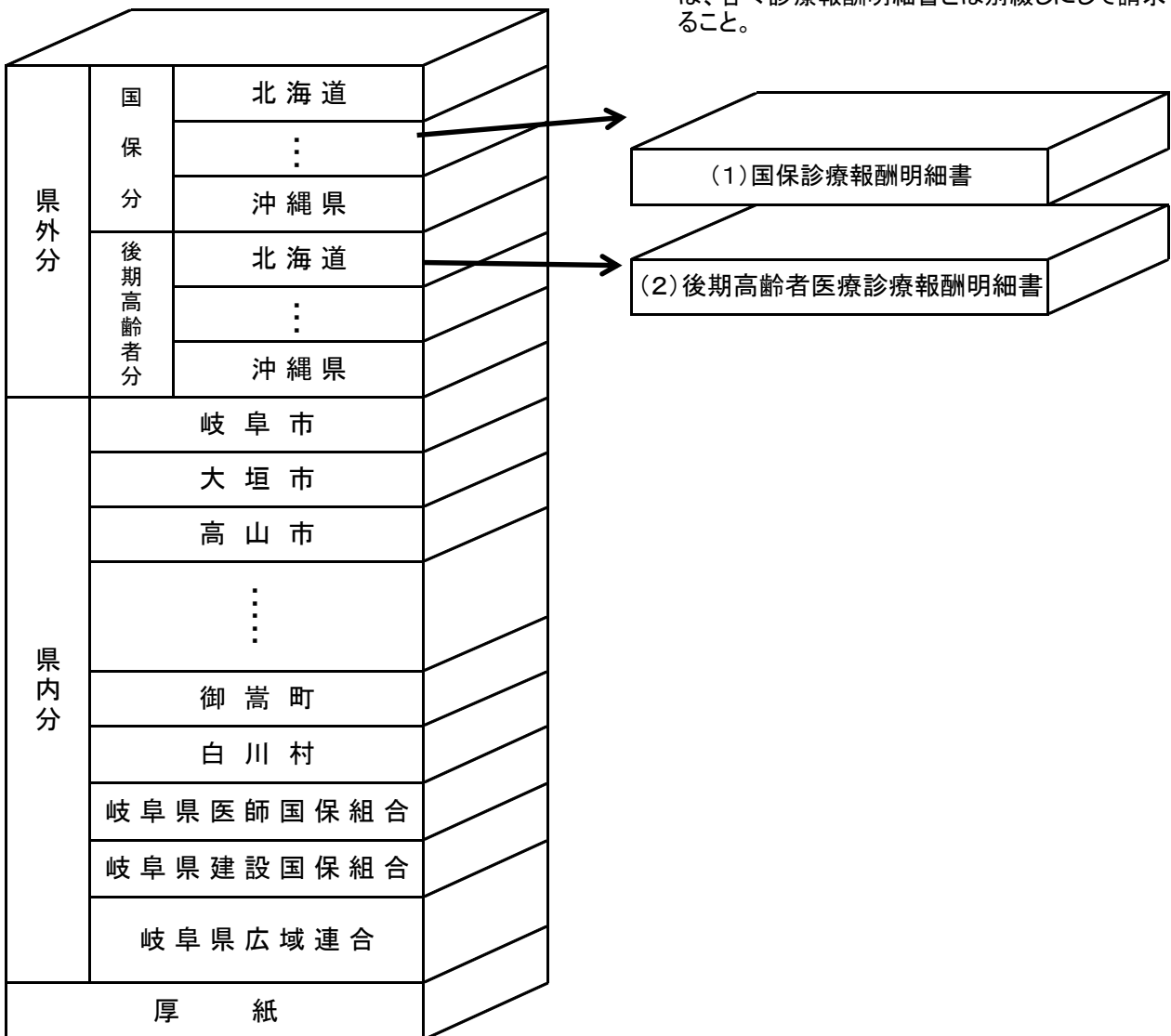


2. 各保険者別の編綴方法

- ① 国保は保険者ごとに請求書を付け、請求書ごとに綴って請求すること。
- ② 後期高齢は都道府県広域連合ごと(保険者番号ごとに綴る必要なし)に請求すること。
- ③ 公費併用明細書は、公費負担番号順に請求すること。
- ④ 国保・後期高齢の県外分はまとめて県内分の上に綴ること。

※注意事項

- ① 県単福祉医療助成金請求書、特別療養費については、各々診療報酬明細書とは別綴じにして請求すること。



(1) 国保診療報酬明細書

請 求 書	
一般七〇以上一般・低所得	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外
一般七〇以上七割	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外
一般被保険者	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外
一般六歳	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外

(2) 後期高齢者医療診療報酬明細書

(注)後期分は、都道府県広域連合毎に請求書を付ける。

請 求 書	
後期一般・低所得	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外
後期七割	入 院(単独分)
	入院外(単独分)
	公費併用 入 院
	公費併用 入院外